



○今年で2年目！「きずなハウスフェスティバル」を開催しました！

3月2日（土）、「きずなハウスフェスティバル」を開催しました。今年度もRSYでは各地区にて復興支援・交流企画を実施してきましたが、地区を問わず参加できるイベントとして、昨年に引き続き、町主催の「生涯学習フェスティバル」に合わせて、七ヶ浜産のノリを使った手巻き寿司などの食べ放題や各種お楽しみ企画のブース出店をしました。開催にあたっては、ご高齢者や移動手段の無い方に向けて、町内に5か所ある災害公営住宅に「きずな号」での送迎サービスも実施しました。



本の読み聞かせ



ブローチ作り



海苔巻き作り

お楽しみ企画のブースは町の有志の方に出店いただき、絵本バスの出動や本の読み聞かせ、缶バッチ作り、また、愛知県安城市から、ブローチ作りのボランティアも来てくれました。食べ放題のブースも住民の皆様や向洋中Fプロジェクトから沢山の協力をいただき、とても賑やかなイベントとなりました。

○七ヶ浜のノリを応援！穴水の交流団体が募金を持参

1月に起きた仙台湾での貨物船からの重油漏れ事故により、今季の七ヶ浜でのノリ生産が中止となりました。宮城県でのノリ生産量は、震災により一時減少しましたが、現在では震災前と同等まで復旧し、全国で5位の生産量を誇り、皇室への「献上のり」の栄誉を競う「奉献乾海苔品評会」では、昨年に引き続き、今年も七ヶ浜の生産者が優賞に選ばれました。そんな最中での今回の事故を受け、日頃からRSYの活動にご理解・ご協力いただいている皆様に向け、募金の呼びかけをしてみました。

おかげさまで多くの賛同者の方から募金が集まるなか、この活動を知った、石川県穴水町ボランティア連絡協議会は、同町内で寄付金を呼びかける街頭募金活動をしてくださいました。協議会のメンバーの皆様は、集まった募金をたずさえ、3月12日（火）に七ヶ浜を訪れ、ノリ生産者へ、直接手渡していただきました。

協議会の滝井元之会長は、RSYの依頼で2011年5月に七ヶ浜に訪問いただいております、以降7回、協議会のメンバーと一緒に、被災者や現地で活動するボランティアスタッフと交流を深め、2007年に震度6強を記録した能登半島地震での被災体験談などのお話もしていただいております。こうした皆様の支援やつながりを大切にし、来季の七ヶ浜でのノリ生産に向け、少しでも力になればと思います。



ノリ生産者へ募金を手渡す、滝井元之会長

RSY 七ヶ浜の主な取組

3月

3月2日(土) 11:00~14:00

・きずなハウスフェスティバル

3月5日(火) 13:00~15:00

・七ヶ浜中学校震災学習受け入れ

3月11日(月)

・東日本大震災七ヶ浜町追悼式参列

・KOBerrieS 来訪

東日本大震災の被災地の現状を学ぶため、昨年に引き続き、神戸のアイドルグループ「KOBerrieS」がハウスを訪問してくれました。また播州赤穂の手編みホームカバーお届け隊からの手作り靴下を送っていただきました。



3月12日(火)

・穴水町ボランティア連絡協議会 来訪

3月16日(土)11:00~13:30

・チャレンジキッチン②

七ヶ浜産のめかぶ、わかめを使って食べ比べなどを行いました。



4月の予定

4月下旬

・きずな公園美化活動

野外活動センターの改修が終わり、しばらく入れなかった「きずな公園」も5月から開放されます！その前に、園内をきれいにして、あらためて、みんなで楽しく使える公園にしましょう！詳細が決まり次第、きずなハウスFBなどでお知らせします！

七ヶ浜みんなの家きずなハウス

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山 5-9
生涯学習センター敷地内

TEL : 090-9020-5887 / Mail : info@rsy-nagoya.com

運営：認定NPO法人レスキューストックヤード

きずなハウス情報は
こちらから →
face book  にて
「きずなハウス」で
ご検索ください。

